

3 ステージ3ステップ2を活用した家庭科での授業展開例(難易度★★)

■題材名 消費生活と金銭管理

- 目標
- ・契約についての基礎知識を学ぶとともに、二者間契約と三者間契約の違いについて理解する。(知識及び技能)
 - ・多様な支払い方法のそれぞれの特徴を踏まえ、計画的な金銭管理について考える。(思考力・判断力・表現力)
 - ・1か月の収支を基に、より効率的な金銭管理をしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

■題材の指導計画と評価計画(全4時間)

時間数	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
小題材名	お金の支払い方	キャッシュレス決済って?	契約ってなに? (本時)	1か月の消費生活体験

■小題材名 契約ってなに?

■小題材のねらい クレジット契約の仕組みを理解し、クレジットカードを利用する際の利点と危険性について考える。

■本時の展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点	教材・資料
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ●これまでのおさらい ●本時の内容、目標の説明 	◎クレジットカードの仕組みを理解し、契約のルールを守ることの重要性を学習することを伝える。	ワークシート
<p>目標: クレジット契約の仕組みを知り、正しい使い方を学ぼう。</p>			
展開 I 10分	<ul style="list-style-type: none"> ●家族や周りの人がどうしてクレジットカードを使うことがあるのか、なぜクレジットカードを使うと便利なのかを考え、ワークシート③1に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎クレジットカードのメリットを伝え、「後で払う」仕組みの便利さを伝える。(セルフレジ、ETC、オートチャージ、インターネット通販) ◎一方で「ポイントがたまる」、「分割して支払う」ことにつられ、使いすぎる人がいることを説明する。 	ワークシート③1
展開 II 15分	<ul style="list-style-type: none"> ●Web版読本ステージ3ステップ2「クレジットカードで買いすぎた」を全員で視聴する。 ●クレジットカードクイズに挑戦する。 ●クレジットカードの仕組みを知り、使いすぎてしまう危険があることを知る。 ●事例の先輩はどのようなところで注意すればよかったかを話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎クレジットカードは「信用」であることから、「クレジットカードは立替払いをして買い物をする」ことを伝える。 ◎二者間契約と三者間契約の仕組みを説明する。 	Web版読本ステージ3ステップ2 パワーポイント資料 ST3-2 ワークシート③2
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ●学習内容を振り返り、「事例の先輩にアドバイスしてみよう」をワークシート③3に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎意見を共有する。 ◎トラブルに巻き込まれた時の対処法を伝える。 	ワークシート③3

ワークシート③「契約ってなに?」

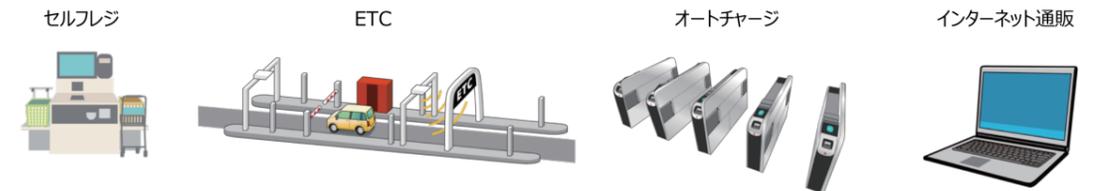
月 日 () 年 組 名前

1 クレジットカードの便利なところを次の選択肢から選び、当てはまる言葉を書きましょう。

(**現金**) を持っていなくても買い物できる。 (**インターネット**) での買い物ができる。
一度に支払わなくても、(**分割**) して支払うことができる。 (**ポイント**) がたまる。

選択肢: インターネット ポイント 分割 現金

◎クレジットカードの主な使用場面



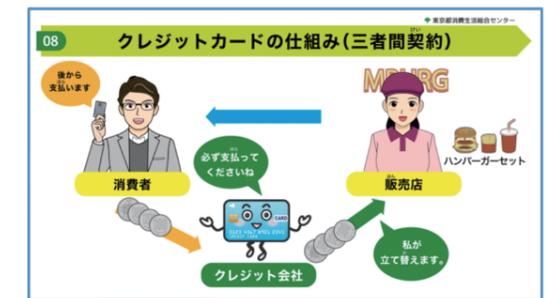
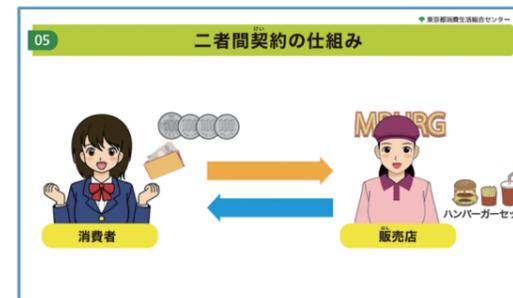
2 次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

クレジットカードの利用は (**お金を借りる**) ことと同じである。

クレジットカードは (**後払い**) のため、便利な一方で、お金の管理が難しい。

二者間契約

三者間契約



自分と店の人との間で契約(約束)をすることを二者間契約という。

自分がお店の人からモノやサービスを買ひ、クレジット会社が代わりにお金を払い、後で自分がクレジット会社にお金を返すことを三者間契約という。

3 クレジットカードで買い物をしすぎて返済に困ってしまった先輩にアドバイスをしてみましょう。